

向日市の環境に関するアンケートご協力をお願い

事業者の皆様には、日頃から市政に対して、ご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。

向日市では平成 24 年に「新向日市環境基本計画（含 地球温暖化対策実行計画 [区域施策編]）」を策定し、目標の実現に向けて各種施策を進めてまいりました。

近年、環境を取り巻く状況がさらに複雑化、深刻化するとともに、集中豪雨や猛暑など気候変動への対応が社会的に大きな関心となっています。また、現行の計画が令和 3 年度に計画期間の満了を迎えることに伴い、本市における今後の環境に関する長期的な目標や施策などを示す「第 3 次向日市環境基本計画（含 地球温暖化対策実行計画 [区域施策編]）」を策定することとしております。

今回アンケート調査を実施することにより、本市の環境に関して、市内事業所の皆様のご意見、ご要望をお聞かせいただき、次期計画の基礎資料として活用させていただきたいと考えております。

つきましては、お忙しい中、お手数をおかけしますが、目的・趣旨をご理解のうえアンケートにご協力くださいますようお願いいたします。

令和 3 年●月

向日市長 安田 守

●アンケートについて

・本アンケート調査は、市内の事業所から無作為に抽出した 200 事業所にご回答をお願いしています。なお、調査結果は、統計的に処理を行い、個別企業を特定することはありません。

●ご記入にあたってのお願い

・お答えの中で「その他」を選んだときは、番号に○をつけていただくとともに、() 内に具体的な内容をご記入いただく場合があります。

・ご記入いただいた回答票は、返信用封筒（※切手は不要です）に入れて、

●月●日（●）までに、郵便ポストへ投函ください。

・この調査についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。

【問い合わせ先】

向日市 環境経済部

環境政策課（担当：●●）

TEL：075-874-2189（直通）

FAX：075-922-6587

1. はじめに、貴事業所のことについておたずねします。

1) 貴事業所の業種を教えてください。(1つに○)

- | | |
|------------|------------|
| 1. 農林業 | 2. 建設業 |
| 3. 製造業 | 4. 卸売・小売業 |
| 5. 飲食業・宿泊業 | 6. 運輸業 |
| 7. サービス業 | 8. その他 () |

2) 貴事業所は創業何年になりますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上10年未満 |
| 3. 10年以上30年未満 | 4. 30年以上50年未満 |
| 5. 50年以上 | |

3) 貴事業所の年間売上、又は年間出荷額はどれにあたりますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 5,000万円未満 | 2. 5,000万円以上1億円未満 |
| 3. 1億円以上5億円未満 | 4. 5億円以上10億円未満 |
| 5. 10億円以上 | |

4) 貴事業所の延べ床面積（事業所部分）をご記入ください。

約 m²

※おおまかで結構ですので、わかる範囲でお答えください

5) 貴事業所の従業員数をご記入ください。

約 人

※契約社員や派遣社員、パートの方などを含みます
※おおまかで結構ですので、わかる範囲でお答えください

2. 貴事業所の環境に対する考えや取組についておたずねします。

1) 近年、様々な環境問題が話題になっていますが、貴事業所では次の言葉をどの程度知っていますか。(それぞれ1つに○)

	知っている	言葉だけ知っている	聞いたことがない
(1) 新向日市環境基本計画 (含 地球温暖化対策実行計画 [区域施策編])	1	2	3
(2) SDGs (エスディージーズ)	1	2	3
(3) COOL CHOICE (クールチョイス)	1	2	3
(4) 食品ロス	1	2	3
(5) マイクロプラスチック	1	2	3
(6) 地球温暖化対策 (適応策)	1	2	3
(7) ZEB (ゼブ)	1	2	3

※これらの用語については、6ページの用語解説で解説しています。

2) 貴事業所では、環境に配慮した取組としてどのようなことを行っていますか。それぞれの取組について最もあてはまるものを1～5に1つ○を付けてください。(それぞれ1つに○)

行動内容	実施している	ある程度実施している	今後実施したい	実施する予定はない	事業に関係がない
●ごみ・水に関すること					
(1) 事業所内におけるごみの分別・減量を行っている	1	2	3	4	5
(2) 製造や流通過程における廃棄物の減量、リサイクルを行っている	1	2	3	4	5
(3) 自社製品の回収、リサイクルを行っている	1	2	3	4	5
(4) 節水や雨水利用など水を効率よく使っている	1	2	3	4	5
●地球温暖化対策に関すること					
(5) 照明などの電気使用量を削減している	1	2	3	4	5
(6) 用紙の使用量を削減している	1	2	3	4	5
(7) 過剰包装を自粛する	1	2	3	4	5
(8) 「クールビズ」「ウォームビズ」を推奨している	1	2	3	4	5
(9) 防災訓練を定期的に行っている	1	2	3	4	5
(10) 避難ルート等を確認し、マップ等を作成している	1	2	3	4	5
(11) 熱中症対策をしている	1	2	3	4	5
●自然に関すること					
(12) まちの緑化活動、美化活動への参加	1	2	3	4	5
(13) 環境イベントへの参加 (製品やパネル展示など)	1	2	3	4	5
(14) 環境保全活動への参加、開催	1	2	3	4	5
(15) 環境マネジメントシステム*の導入	1	2	3	4	5

※組織や事業者が、環境方針、目的・目標等を設定し、その達成に向けた取組を実施するための計画や体制、プロセス等のことを指す。ISO14001やKES等がある。

3) 貴事業所で環境に配慮した取組を行う上で、課題や問題となることはなんですか。
あてはまるものすべてに○を付けてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 設備投資などのコストがかかる
2. 環境に関する規制や制度についての情報が不足している
3. 環境保全対策を行うための知識や技術が不足している
4. 環境保全よりも、他に優先しなければならないことがある
5. 手間が多くなり、従業員の協力が得られない
6. 取組によって商品の値段が上がった場合、取引先などの理解が得られない
7. 環境保全に向けて何に取組めばよいかわからない
8. その他 ()
9. 特に課題はない

4) 環境を保全するには市民、事業者、市の連携した取組や活動が必要となります。
貴事業所では、ほかの団体等との連携した環境保全活動を行っていますか。
(1つに○)

1. すでに活動している
2. 今後、活動したい
3. 機会があれば活動したい
4. 活動する予定がない

5) 4) で「1. すでに活動している」を選んだ方にお聞きします。連携している団体とその活動内容について、あてはまるものすべてに○をつけてください。
(あてはまるものすべてに○)

【連携している団体】

1. 府や市などの自治体
2. 自治会
3. 学校などの教育機関
4. 環境保全活動団体
5. 貴事業以外の企業
6. その他 ()

【活動内容】

1. 森林（竹林を含む）保全活動
2. 生物保全活動
3. 水環境保全活動
4. 大気保全活動
5. 廃棄物やリサイクル活動
6. 地球温暖化対策やエネルギーに関する活動
7. 清掃美化活動
8. 緑化活動
9. その他（具体的に：)

3. 向日市全体の環境について、おたずねします。

1) 将来の向日市の環境を考えた場合、望む将来のイメージに最も近いものはどれですか。
(3つまでに○)

1. 空気・水のおいしいまち
2. 静かで落ち着いた雰囲気のみち
3. きれいな星空が見える空気の澄んだまち
4. 竹林など豊かな自然を大切にするまち
5. トンボなど身近な生きものと触れ合えるまち
6. 歴史・伝統を大切にするまち
7. ごみのない(少ない)きれいなまち
8. リサイクルの盛んなまち
9. 省エネルギーに貢献するまち
10. 自然エネルギー(ソーラーパネルや薪ストーブなど)の利用が盛んなまち
11. 市民が主体となる環境保全等のボランティア活動の盛んなまち
12. その他(具体的にお書きください)

[]

2) 貴事業所が行政に対して特に期待している施策はどのようなものですか。

(3つまでに○)

1. 住民に対して環境保全意識の啓発を行う
2. 環境講座などを開講し、事業所向けの省エネ対策などについて学習の場を設ける
3. 温暖化防止対策、省エネ対策についての相談窓口を設ける
4. ごみの減量化・リサイクルを推進する
5. 森林の保全整備を推進する
6. 事業者による環境自主行動計画などの計画策定に対し支援を行う
7. 事業者による ISO14001、エコアクション 21 などの認証取得に対し支援を行う
8. 省エネ活動(ESCO 事業*・省エネルギー診断など)に対し支援を行う
9. 環境に配慮した行動をとっている事業者に対し、独自の認証制度を設ける
10. 二酸化炭素など温室効果ガスの排出を法律や条例によって規制する
11. 地球環境保全に関する調査・研究を進め、広く情報提供を行う
12. 太陽光発電など自然エネルギーを利用した設備の導入に対する支援制度を充実する
13. その他

[]

*ビルや工場の省エネに必要な技術、整備などすべてを包括的に提供するサービス。

4. 貴事業の地球温暖化対策に関する考えについて

1) 貴事業所における電気、ガス、灯油などのエネルギーの使用について、おおよその年間消費量又は金額をご記入ください。

また、現在と比較して、今後 10 年間で省エネルギーに努めることによって可能と考えられる消費量の削減率について、お考えに最も近い数値を（ ）の中にご記入ください。

種 類	使用の有無			10 年後の削減率
電 気	約	kWh/年 又は 約	円/年	() %
都市ガス	約	m ³ /年 又は 約	円/年	() %
灯 油	約	ℓ/年 又は 約	円/年	() %
重油類	約	ℓ/年 又は 約	円/年	() %
ガソリン	約	ℓ/年 又は 約	円/年	() %
軽 油	約	ℓ/年 又は 約	円/年	() %
水 道	約	m ³ /年 又は 約	円/年	() %

2) 貴事業所において、省エネ基準やZEB（※7ページに用語解説あり）に対応することについてどうお考えですか。 (1つに○)

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. すでに対応している | 2. 対応する予定がある |
| 3. 予定はないが対応してみたい | 4. 対応するつもりはない |

用語解説

(1) 新向日市環境基本計画(含 地球温暖化対策実行計画[区域施策編]):向日市の環境を保全するための目標や指針を定めた計画のこと。

(2) SDGs:「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略語。SDGsでは貧困、飢餓、ジェンダー、教育、環境、経済成長、人権といった幅広いテーマからなる17の目標とそれらを達成するための具体的な169の達成基準が設定されている。

(3) COOL CHOICE:脱炭素社会づくりに貢献する「製品への買換え」「サービスの利用」「ライフスタイルの転換」など地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動のこと。

(4) 食品ロス:飲食店や小売店などの店舗の売れ残りや賞味期限が切れ販売できなくなったもの、飲食店や家庭での食べ残りなど、まだ食べられるのに廃棄される食材のこと。

(5) マイクロプラスチック:ポイ捨てや日常的な使用等で海に流れ出てしまった使用済プラスチックが、劣化によって5mm以下のサイズになったもの。

(6) 地球温暖化対策(適応策):地球温暖化による気候変動(集中豪雨の頻発・激甚化や猛暑など)の影響を回避したり軽減したりする対策のこと。

(7) ZEB:net Zero Energy Building の略語。建物の高断熱化と高効率設備により、快適な室内環境と大幅な省エネルギーを同時に実現し、太陽光などでエネルギーを創り、年間に消費する正味(ネット)のエネルギーをゼロにする建築物のこと。

3) 貴事業所では、省エネルギーや新エネルギーを考慮した設備などを導入していますか。それぞれ最もあてはまるものを1～5に1つ○を付けてください。

(それぞれ1つに○)

設 備	すでに導入している	今後導入する予定である	予定はないが導入してみたい	導入するつもりはない
(1) 太陽光発電システム (ソーラーパネル)	1	2	3	4
(2) 風力発電システム	1	2	3	4
(3) コージェネレーションシステム※ ¹	1	2	3	4
(4) 高性能ボイラーなどの高効率機器	1	2	3	4
(5) 空調・OA機器などの省エネ型業務用機器	1	2	3	4
(6) 省エネナビ※ ²	1	2	3	4
(7) BEMS (ベムス) ※ ³	1	2	3	4
(8) 複層ガラスサッシ・二重窓※ ⁴	1	2	3	4
(9) LED照明※ ⁵ やHf型照明※ ⁶ など	1	2	3	4
(10) 屋上緑化・壁面緑化・緑のカーテン	1	2	3	4
(11) ハイブリッド自動車	1	2	3	4
(12) 電気自動車	1	2	3	4

※¹: ガスを燃料として発電し、排熱を回収して給湯に利用するなど、1つのエネルギー源から電気と熱などを同時に供給する、エネルギーの利用効率が高いシステムのこと。

※²: 現在のエネルギーの使用状況を量や金額でリアルタイムに表示し、利用者自身が決めた目標値と比較しながら見せる機器。需要電力が目標値を超えると予測される際に、アラームや警報などで通知する。

※³: ビルエネルギーマネジメントシステムのこと。IoTの活用により、エネルギーの使用状況をリアルタイムに表示するとともに、室内状況に応じて照明・空調等の最適な運転を行うエネルギー管理システムのこと。

※⁴: 断熱素材を使用したりガラスを二重にしたりすることで、断熱効果を上げ、空調の節約・節電に繋がります。

※⁵: 発光ダイオード照明。蛍光灯に比べて消費電力が約2分の1以下と、環境負荷が低くなっている。

※⁶: 高周波転倒蛍光灯とも呼ばれ、ランプの性能アップが見込めるほか、省電力化なども期待できる新しい方式の蛍光灯。

- 4) 低炭素社会・循環型社会を構築する取組として、今後、エネルギーの効率的利用・省エネルギー化を進める上で、特に重要だと思う取組はどれですか。
(3つ以内に○)

1. 庁舎や公共施設における、積極的な省エネルギー設備や再生可能エネルギー設備の導入
2. 工場や事業所、住宅などの省エネルギー化に向けた取組の強化
3. ライフスタイルの省エネルギー化に向けた取組の強化
4. 省エネルギー型の設備や再生可能エネルギー導入に向けた補助・助成の充実
5. 省エネルギー型の家電製品や設備、エコ行動などに関する情報の発信
6. 省エネルギーについての講座やPRの充実
7. イベントなどでエネルギーについて学ぶ機会の充実
8. その他 ()

5. その他

その他、向日市の環境をよりよくするためのアイデア等ありましたら、ご自由にお書きください。

皆様の貴重なご意見は、今後策定していく第3次向日市環境基本計画および市の環境政策に反映していきたいと考えています。アンケートにご協力いただきありがとうございました。